

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

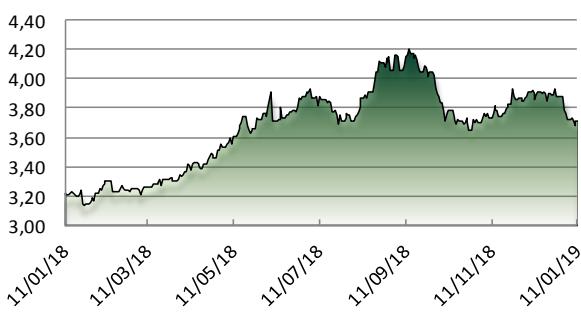
先週末のドルレアルスポット相場は、テクニカル面でのサポート水準として意識されている200日移動平均線前後で推移しながらも、新政権に対する期待感を背景としたレアル買いも2月の議会開始前では一服が出ており、3.73台まで反落。アジア時間に公表された中国の12月貿易統計が下振れたことで(輸出:前年比4.4%減、輸入:前年比7.6%減。いずれも2016年以来最大の落ち込み幅を記録している)、本日のレアル相場もレアル売り優勢で展開されると予想される(商品相場も軟調に推移)。最新の年金改革法案は、来週ダボスで開催される世界経済フォーラム前にBolsonaro大統領に提示される見通しであり、複数の地元紙によると、10年間での歳出抑制見込み額は当初予想されていた8020億レアルを上回る1兆レアルに達する見通し。ボベスパ指数は引き続き高値圏で推移しているものの、ブラジルマーケットへの本格的な資金流入は年金改革法案の具体像と議会開始後の進展状況に依存する。今年の経済見通しについては、楽観的な見方が依然として支配的である。退任が決まっているGoldfajn中銀総裁は週末、スイス紙のインタビューに応じ、ポピュリズムに傾倒しつつある政治状況に警鐘を鳴らしながらも、「経済を力強く成長させる環境に変化はない」と発言。「ブラジル国内での期待感は非常に強まっている」との見方を示した他、①改革を継続すること、経済の柔軟性を高めることが重要である、②新政権が正しい順序で政策を推進すれば、生産性を高めることはできる、③インフレ率は当面抑制的な水準で維持する見通し、と語っている。

マーケットデータ

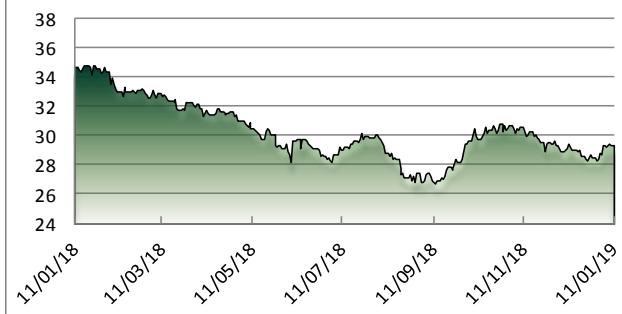
Indicator		Unit	1月10日	1月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7118	3,7136	0,05%	-4,79%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,21	29,23	0,07%	0,55%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2677	4,2572	-0,25%	-3,62%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	108,43	108,48	0,05%	-4,32%	104,87	109,82
	対ユーロ	JPY	124,71	124,44	-0,22%	-3,02%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		93.806	93.658	-0,16%	8,38%	93.987	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps		183,20	184,42	0,67%	-11,29%	209,52	180,02
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,24	9,19	-0,54%	-9,33%	9,24	9,11
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,65	6,63	-0,30%	3,53%	6,69	6,45
3 Months US Dollar Libor	%		2,7989	2,7969	-0,07%	0,65%	2,8039	2,7825
CRB Index (国際商品指数)	Index		178,60	178,08	-0,29%	-2,05%	179,38	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円ス포ットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。